

# 子どもの心とからだの安全を守るために

いのち キャップ  
～生命の安全教育とCAPプログラム～

文科省が推進している「生命（いのち）の安全教育」。子どもが性暴力の被害者・加害者・傍観者にならないための取り組みが教育現場で始まりました。

「CAP プログラム」は、いじめ・誘拐・虐待・性暴力などさまざまな暴力防止を目的とした人権教育プログラムです。45年の歴史があり、「生命の（いのち）の安全教育」とも共通点がたくさんあります。

伝え方が難しい性暴力について、CAP ワークショップでは劇を見たり、話し合いをしたり、楽しく学ぶことができます。私たちおとなは、子どもたちに何をどのように伝えたらよいか、どのような知識を持つ必要があるかを一緒に考えませんか。

8月20日（日）13：30～15：30（開場13：15）

会場 かが交流プラザさくら 205 研修室（加賀市大聖寺八間道 65 番地）

対象 社会人・学生 定員 15 名（先着）

参加費 無料

締切り 8月18日（金）



- 実施にあたって● 感染症予防対策に十分配慮して実施いたします。  
● 当日咳や発熱のある方のご参加はお断りすることをご了承下さい。

お問合せ・お申し込み

キャップ  
CAPいしかわ

←メール：capishikawa@yahoo.co.jp

TEL：090-8265-7449、FAX：076-242-8274

メールでお申し込みの場合、お名前・ご連絡先をお知らせください。

開催日程変更等の連絡を差し上げる場合があります。

後援：親と子のリレーションシップほくりく



申し込みフォーム

